

生活環境
意識調査

報告書

沖
繩
市
2009

は し が き

近年、地球環境問題、少子高齢化や人口減少社会の到来に加え、昨今の世界的な金融・経済危機による雇用情勢等の悪化、構造改革による格差の広がりや地方分権のさらなる推進など社会状況が著しく変化するなか、市民の意識やニーズも複雑化・多様化しており、時代を見据えた市政運営の質的転換が強く求められています。

このような中、本市はこれまで地域の豊かな文化・芸術資源の活用、中心市街地の活性化や未来を担うこどもたちを育むまちづくりなど、国際文化観光都市の実現に向けた多くの諸施策を、市民の主体的な活動や努力を真摯に受け止め、市民との協働のまちづくりにより中部の中核を担う都市として着実な発展を遂げてきました。

市民の「いのち」と「くらし」を守り、豊かな沖縄市の未来像を一人でも多くの市民の皆様が描くことのできる政策の実現を目指し、今後とも市民が主役の市政運営に取り組んでまいります。

本調査は、沖縄市のまちづくりや生活環境に対する市民の皆さまのご意見・ご要望等を把握し、今後の市政運営に反映させるため「第4次沖縄市総合計画」の策定に向けた基礎資料となるものです。

なお、本調査の実施にあたり、貴重なご意見・ご要望を賜りました市民の皆さまに深く感謝を申し上げますとともに、今後ともより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 21 年 3 月
沖縄市長 東門 美津子

目 次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査の対象と方法	1
4. 調査の実施と回収	1
II 調査対象世帯の状況	3
III 調査結果の概要	11
1. 居住地に対する意識について	13
2. 居住地の選考意識について	26
3. 近隣コミュニティについて	30
4. 居住環境について	35
5. 交通問題について	43
6. 買い物動向について	52
7. 情報コミュニケーションについて	60
8. 生活不安度について	66
9. 市政に関することについて	69
10. 行政改革について	89
11. 市町村合併について	91
12. 道州制について	94
13. 重点施策について	97
IV 提言事項	101
1. 近隣コミュニティに関すること	101
2. 居住環境に関すること	101
3. 交通問題に関すること	103
4. 産業振興に関すること	104
5. 教育文化・福祉に関すること	107
6. 行財政・市政に関すること	108
<資料> 1. 調査結果の数表（全体集計表）	115
<資料> 2. 調査結果の数表（自治会別集計表）	145
<資料> 3. これまでに行われた調査との比較	197
<資料> 4. 調査票	217

I 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、過去に実施した調査との時系列比較や性別、年代別、地域によって異なる生活環境意識を把握し、今後の市政へ反映させるとともに、「第4次沖縄市総合計画」策定のための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査項目

調査項目は次の通りとした。

- (1) 一般的事項について
- (2) 居住地に対する意識について
- (3) 居住地の選考意識について
- (4) 近隣コミュニティについて
- (5) 居住環境について
- (6) 交通問題について
- (7) 買い物動向について
- (8) 情報コミュニケーションについて
- (9) 生活不安度について
- (10) 市政に関することについて
- (11) 行政改革について
- (12) 市町村合併について
- (13) 道州制について
- (14) 重点施策について

3. 調査の対象と方法

- (1) 調査対象 平成20年11月1日現在の世帯数(51,739世帯)の約3%の世帯
- (2) 調査地域 沖縄市全域(37自治会)
- (3) 標本数 1,500世帯
- (4) 調査方法 自治会毎に男女別・年代別に配布。調査員による面接又は留置法

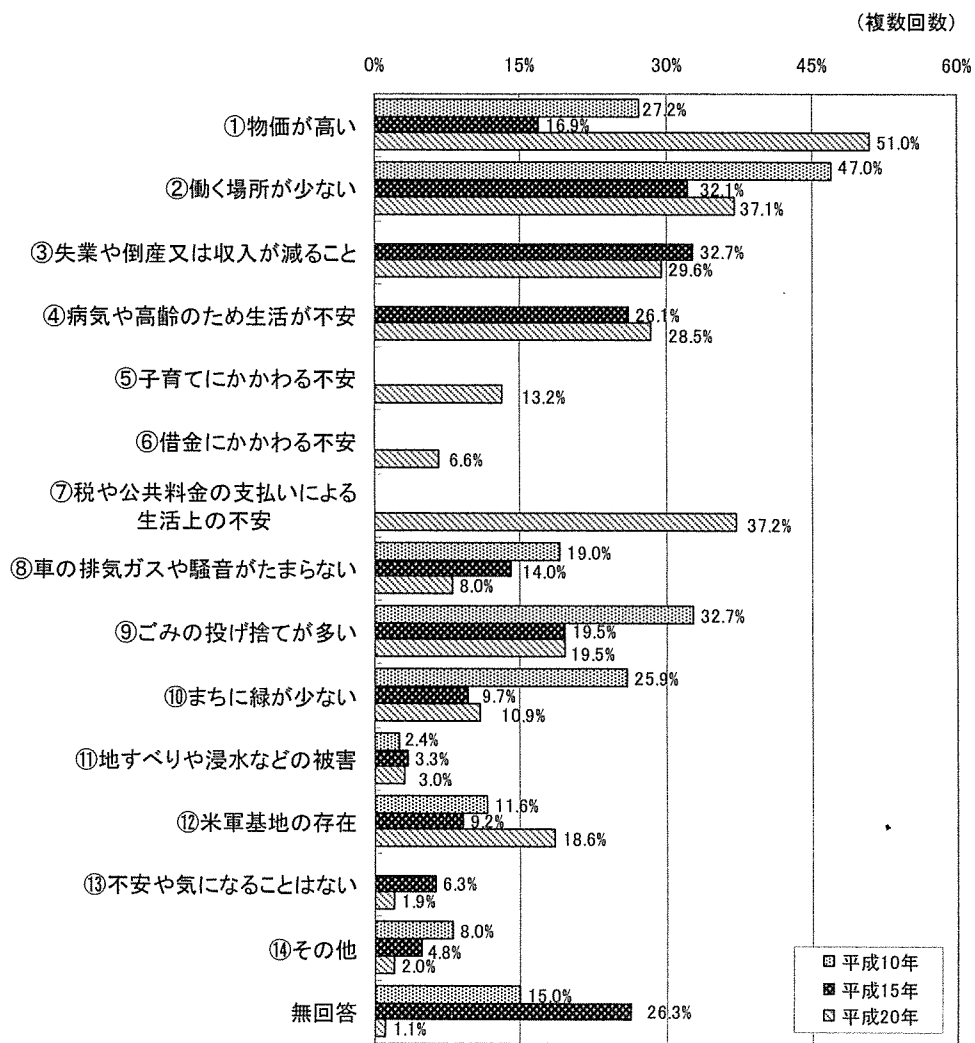
4. 調査の実施と回収

- (1) 調査期間 平成20年11月20日～平成21年1月23日
- (2) 回収数(率) 1,254(83.6%)

8. 生活不安度について

<日頃から感じている不安要因>

問 26 あなたが生活の中で日頃不安になったり気になることを、次の中から3つ選んで下さい。



日頃の生活不安要因をみると、「物価が高い」が最も多く51.0%、次いで「税や公共料金の支払いによる生活上の不安」が37.2%、「働く場所が少ない」が37.1%など収入や支出に関する不安が上位となっている。

* 自治会別の日頃から感じている生活不安要因

(複数回答) (上段:人数、下段:%)

不安項目	①物価が高い	②働く場所が少ない	③収入が減るこ	④病気や高齢のため生活が不安	⑤子育てにかかわる不安	⑥借金にかかわる不安	⑦税や公共料金の支払いによる生活不安	⑧車の排気ガスや騒音がたまらない	⑨ごみの投げ捨てが多い	⑩まちに緑が少ない	⑪地すべりや浸水などの被害	⑫米基地の存在	⑬不安や気になることはない	⑭その他	無回答
自治会															
越来	6	2		5	3		4	1	3	2		2			
城前	60.0	20.0		50.0	30.0		40.0	10.0	30.0	20.0		20.0			
照屋	4	3	4	3	1		6	7.7	53.8	23.1		1	1		1
安慶田	23	12	15	19	1		13	6	18	3	2	5	2	1	1
室川	43.4	22.6	28.3	34.0	13.2		24.5	11.3	34.0	5.7	3.8	9.4	3.8	1.9	1.9
住吉	27	22	17	13	8		16	5	16	9	5	9			1
嘉間良	48.2	39.3	30.4	23.2	14.3		7.1	28.6	8.9	28.6	16.1	8.9	16.1		1.8
八重島	10	14	6	7	2		10	2	10	6	2	1	1		1
センター	40.0	56.0	24.0	28.0	8.0		40.0	2	40.0	24.0	8.0	4.0	4.0		4.0
胡屋	7	6	5	7	1		6	1	3			2			
中の町	46.7	40.0	33.3	46.7	6.7		40.0	6.7	20.0			13.3			
園田	15	3	5	4	2		10	4	5	1		5		1	
諸見里	71.4	14.3	23.8	19.0	9.5		47.6	19.0	23.8	4.8		23.8		4.8	
山内	2	2	3	5	1		7	1	4			2			
山里	20.0	20.0	30.0	50.0	10.0		70.0	10.0	40.0			20.0			
久保田	13	8	10	15	7		22	3	5	2		7			
南桃原	40.6	25.0	31.3	46.9	21.9		68.8	9.4	15.6	6.3		21.9			
美里	36	30	16	20	12		22	6	17	10		9			
宮里	52.9	44.1	23.5	29.4	17.6		2.9	32.4	8.8	25.0	14.7	1.5	13.2	1.5	1.5
吉原	12	28	22	12	8		5	18	2	4	10	36.0			
松本	24.0	56.0	44.0	24.0	16.0		10.0	36.0	4.0	20.0		36.0	6.0		
明道	10	3	5	8	1		6	11.2	22.2	22.2	5.6	22.2			
知花	55.6	16.7	27.8	44.4	5.6		33.3	9	13	6		10			1
登川	17	21	17	14	4		43.4	17.0	24.5	11.3		18.9			1.9
池原	32.1	39.6	32.1	26.4	7.5		12	3	1	3	1	13		3	1
古謝	17	18	17	18.9	8.1		5.4	32.4	6.1	2.7	8.1	2.7	35.1	8.1	2.7
高里	45.9	48.6	45.9	18.9	5.3		9	1	5	4		4			
東	10	10	5	14.3	2		2	5	2	2		2			3
海邦町	47.6	47.6	23.8	23.8	14.3		42.9	4.8	23.8	19.0		19.0			
総計	64.0	56.0	44.0	16.0	8.0		12.0	20.0	8.0	8.0		12.0		12.0	

自治会別にみると「物価が高い」は池原が最も多く 86.2%、次いで南桃原 (77.6%)、古謝 (72.5%) となっている。「税や公共料金の支払いによる生活上の不安」は吉原、東が最も多く 75.0%、次いで八重島 (70.0%)、センター (68.8%) となっている。さらに、「働く場所が少ない」は吉原が最も多く 100.0%、次いで池原 (58.6%)、室川 (56.0%) となっている。

* 性別・年代別の日頃から感じている生活不安要因

(複数回答) (上段:人数,下段:%)

不安項目	男							男計	女							女計	総計
	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答		20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答		
①物価が高い	38	40	55	43	50	62		288	47	63	68	61	58	53	1	351	639
	40.4	35.1	51.4	43.0	47.2	61.4		46.3	48.5	50.0	58.1	55.0	61.7	100.0		55.5	51.0
②働く場所が少ない	51	34	42	47	35	13		222	53	52	53	48	23	13	1	243	465
	54.3	29.8	39.3	47.0	33.0	12.9		35.7	54.6	41.3	45.3	43.2	24.5	15.1	100.0	38.4	37.1
③失業や倒産又は収入が減ること	37	51	43	40	22	8		201	43	35	34	32	15	11		170	371
	39.4	44.7	40.2	40.0	20.8	7.9		32.3	44.3	27.8	29.1	28.8	16.0	12.8		26.9	29.6
④病気や高齢のため生活が不安	6	13	23	25	37	56		160	16	17	30	38	48	48	1	198	358
	6.4	11.4	21.5	25.0	34.9	55.4		25.7	16.5	13.5	25.6	34.2	51.1	55.8	100.0	31.3	28.5
⑤子育てにかかわる不安	10	28	20	11	6	2		77	19	35	21	6	4	3		88	165
	10.6	24.6	18.7	11.0	5.7	2.0		12.4	19.6	27.8	17.9	5.4	4.3	3.5		13.8	13.2
⑥増金にかかわる不安	11	16	5	11	8			51	4	5	9	11	3			32	83
	11.7	14.0	4.7	11.0	7.5			8.2	4.1	4.0	7.7	9.9	3.2			5.1	6.6
⑦の税や公共料金の支払いによる生活上の不安	31	48	35	33	35	41		223	32	46	47	49	35	34		243	466
	33.0	42.1	32.7	33.0	33.0	40.6		35.9	33.0	36.5	40.2	44.1	37.2	39.5		38.4	37.2
⑧車の排気ガスや騒音がたまらない	9	7	7	5	11	9		48	14	12	11	7	4	4		52	100
	9.6	6.1	6.5	5.0	10.4	8.9		7.7	14.4	9.5	9.4	6.3	4.3	4.7		8.2	8.0
⑨ごみの投げ捨てが多い	20	25	23	20	28	21		137	16	24	16	19	17	16		108	245
	21.3	21.9	21.5	20.0	26.4	20.5		22.0	16.5	19.0	13.7	17.1	18.1	16.6		17.1	19.5
⑩まちに緑が少ない	10	15	10	10	15	14		74	7	12	11	8	8	17		83	137
	10.6	13.2	9.3	10.0	14.2	13.9		11.9	7.2	9.5	9.4	7.2	8.5	19.8		10.0	10.9
⑪地すべりや浸水などの被害	2	5	5	2	5	2		21	4	5	2	2	3			16	37
	2.1	4.4	4.7	2.0	4.7	2.0		3.4	4.1	4.0	1.7	1.8	3.2			2.5	3.0
⑫米軍基地の存在	19	27	21	21	14	19		121	13	15	14	26	24	20		112	233
	20.2	23.7	19.6	21.0	13.2	18.6		19.5	13.4	11.9	12.0	23.4	25.5	23.3		17.7	18.6
⑬不安や気になることはない	4		3	2	1	4		14	1	3	2	3		1		10	24
	4.3		2.8	2.0	0.9	4.0		2.3	1.0	2.4	1.7	2.7		1.2		1.6	1.9
⑭その他	2	4	2	2	2	1		13		6	3	2				12	25
	2.1	3.5	1.9	2.0	1.9	1.0		2.1		4.8	2.6	1.8		1.2		1.9	2.0
無回答	1	1		1	3	1		7	1	2			2	2		7	14
	1.1	0.9		1.0	2.8	1.0		1.1	1.0	1.6			2.1	2.3		1.1	1.1
総計	251	314	294	273	272	253	0	1,657	270	332	321	312	244	223	3	1,705	3,362
								266.4								269.8	268.1

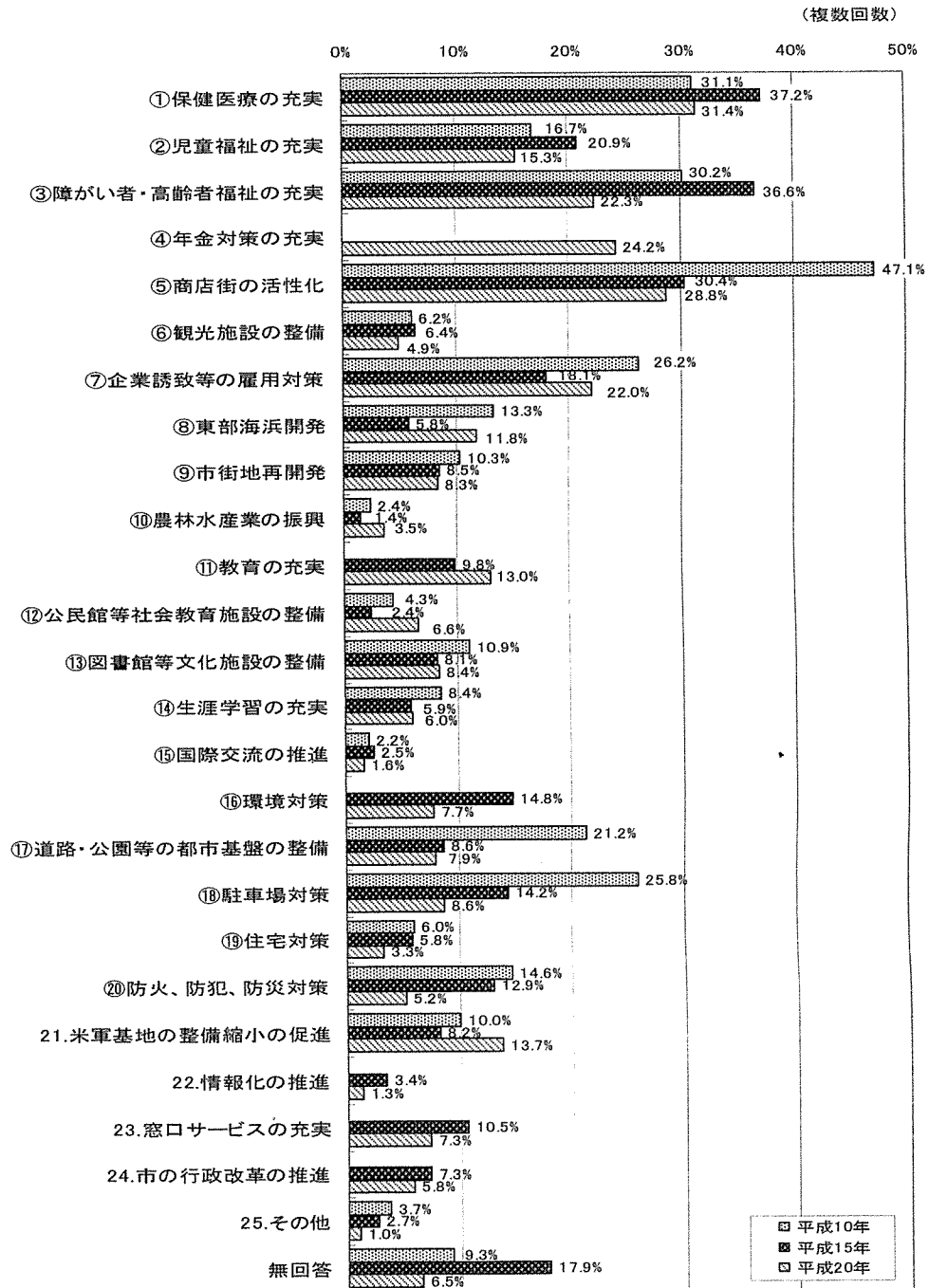
性別でみると、男性では「物価が高い」が最も多く 46.3%、次いで「税や公共料金の支払いによる生活上の不安」が 35.9%、「働く場所が少ない」が 35.7%となっている。女性では「物価が高い」が最も多く 55.5%、次いで「働く場所が少ない」、「税や公共料金の支払いによる生活上の不安」が 38.4%、「病気や高齢のため生活が不安」が 31.3%となっている。

年代別でみると、男性では「物価が高い」は 70 歳以上が 61.4%と最も多く、次いで 40 代 (51.4%)、60 代 (47.2%) となっている。女性では「物価が高い」は 60 代が最も多く 61.7%、次いで 70 歳以上 (61.6%)、40 代 (58.1%) となっている。

13. 重点施策について

<特に力を入れるべき重点施策>

問 36 あなたが市役所に対し、特に力を入れてほしいと思う事業を、次の中から3つ選んで下さい。



今後力を入れるべき施策としては「保健医療の充実」が最も多く 31.4%、次いで「商店街の活性化」が 28.8%、「年金対策の充実」が 24.2%、「障がい者・高齢者福祉の充実」が 22.3%、「企業誘致等の雇用対策」が 22.0%の順で、保険・福祉・医療等の社会保障制度の充実と経済活動の活性化などが望まれている。

要望が低かった項目は「情報化の推進」が 1.3%、「国際交流の推進」が 1.6%、「住宅対策」が 3.3%、「農林水産業の振興」が 3.5%、「観光施設の整備」が 4.9%となっている。

* 性別・年代別の特に力を入れるべき重点施策

(複数回答) (上段:人数、下段:%)

事業	男								男計	女								女計	総計
	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答	20代		30代	40代	50代	60代	70歳以上	無回答				
①保健医療の充実	25 26.6	26 22.8	36 33.6	23 23.0	26 24.5	39 38.6		175 28.1	29 29.9	47 37.3	50 42.7	31 27.9	30 31.9	31 36.0	1 100.0	219 34.7	394 31.4		
②児童福祉の充実	14 14.9	23 20.2	17 15.9	9 9.0	4 3.8	7 6.9		74 11.9	32 33.0	41 32.5	23 19.7	5 4.5	9 9.6	8 9.3		118 18.7	192 15.3		
③障がい者・高齢者福祉の充実	15 16.0	14 12.3	26 24.3	21 21.0	22 20.8	31 30.7		129 20.7	18 18.6	23 18.3	27 23.1	26 23.4	25 26.6	32 37.2		151 23.9	280 22.3		
④年金対策の充実	19 20.2	26 22.8	17 15.9	18 18.0	28 26.4	34 33.7		142 22.8	16 16.5	18 14.3	22 18.8	33 29.7	35 37.2	37 43.0	1 100.0	162 25.6	304 24.2		
⑤商店街の活性化	33 35.1	39 34.2	34 31.8	25 25.0	28 26.4	11 10.9		170 27.3	31 32.0	36 28.6	28 23.9	40 36.0	36 38.3	20 23.3		191 30.2	361 28.8		
⑥観光施設の整備	11 11.7	9 7.9	6 5.6	4 4.0	3 2.8	4 4.0		37 5.9	11 11.3	2 1.6	3 2.6	5 4.5	2 2.1	2 2.3		25 4.0	62 4.9		
⑦企業誘致等の雇用対策	19 20.2	19 16.7	25 23.4	34 34.0	34 32.1	22 21.8		183 24.6	19 19.6	24 19.0	20 17.1	33 29.7	20 21.3	7 8.1		128 19.5	276 22.0		
⑧東部海浜開発	13 13.8	10 8.8	15 14.0	17 17.0	24 22.6	23 22.8		102 16.4	6 6.2	3 2.4	8 6.8	12 10.8	7 7.4	10 11.6		48 7.3	148 11.8		
⑨市街地再開発	11 11.7	13 11.4	10 9.3	12 12.0	8 7.5	5 5.0		59 9.5	10 10.3	12 9.5	3 2.6	7 6.3	9 9.6	4 4.7		45 7.1	104 8.3		
⑩農林水産業の振興	4 4.3	1 0.9	8 7.5	8 8.0	8 7.5	2 2.0		31 5.0		1 0.8	1 0.9	8 7.2	3 3.2			13 2.1	44 3.5		
⑪教育の充実	13 13.8	15 13.2	22 20.6	11 11.0	9 8.5	6 5.9		76 12.2	11 11.3	27 21.4	25 21.4	11 9.9	5 5.3	7 8.1	1 100.0	87 13.8	163 13.0		
⑫公民館等社会教育施設の整備	6 6.4	6 5.3	11 10.3	3 3.0	10 9.4	4 4.0		40 6.4	4 4.1	5 4.0	10 8.5	8 7.2	10 10.6	6 7.0		43 6.8	83 6.6		
⑬図書館等文化施設の整備	5 5.3	7 6.1	8 7.5	5 5.0	5 4.7	6 5.9		36 5.9	9 9.3	14 11.1	21 17.9	12 10.8	8 8.5	5 5.9		69 10.9	105 8.4		
⑭生涯学習の充実	5 5.3	3 2.6	3 2.8	7 7.0	4 3.8	6 5.9		28 4.5	9 9.3	6 4.8	8 6.8	6 5.4	12 12.8	6 7.0		47 7.4	75 6.0		
⑮国際交流の推進	3 3.2	2 1.8		2 2.0	4 3.8			11 1.8	1 1.0	1 0.8	2 1.7	3 2.7		2 2.3		9 1.4	20 1.6		
⑯環境対策	4 4.3	13 11.4	9 8.4	10 10.0	6 5.7	6 5.9		48 7.7	7 7.2	17 13.5	7 6.0	13 11.7	3 3.2	2 2.3		49 7.8	97 7.7		
⑰道路・公園等の都市基盤の整備	11 11.7	14 12.3	7 6.5	11 11.0	7 6.6	6 5.9		38 6.2	5 5.2	13 10.3	10 8.5	7 6.3	6 6.4	2 2.3		49 8.1	99 7.9		
⑱駐車場対策	10 10.6	11 9.6	12 11.2	13 13.0	6 5.7	5 5.0		57 9.2	9 9.3	11 8.7	9 7.7	14 12.6	5 5.3	3 3.5		51 8.1	108 8.6		
⑲住宅対策	9 9.6	2 1.8	7 6.5	3 3.0	2 1.9			23 3.7	5 5.2	4 3.2	3 2.6	5 4.5	1 1.1			18 2.8	41 3.3		
⑳防火、防犯、防災対策	6 6.4	6 5.3	9 8.4	3 3.0	6 5.7	5 5.0		35 5.6	8 8.2	6 4.8	9 7.7	3 2.7	2 2.1	2 2.3		30 4.7	65 5.2		
㉑米軍基地の整備縮小の促進	14 14.9	17 14.9	10 9.3	15 15.0	20 18.9	22 21.8		98 15.8	10 10.3	9 7.1	12 10.3	12 10.8	18 19.1	13 15.1		74 11.7	172 13.7		
㉒情報化の推進	4 4.3	1 0.9	1 0.9	3 3.0				9 1.4		2 1.6	1 0.9	1 0.9	1 1.1	2 2.3		7 1.1	16 1.3		
㉓窓口サービスの充実	9 9.6	15 13.2	8 7.5	4 4.0	3 2.8	2 2.0		41 6.6	9 9.3	10 7.9	7 6.0	10 9.0	4 4.3	10 11.6		50 7.9	91 7.3		
㉔市の行政改革の推進	6 6.4	10 8.8	6 5.6	13 13.0	10 9.4	5 5.0		50 8.0	5 5.2	2 1.6	8 6.8	6 5.4	1 1.1	1 1.2		23 3.6	73 5.8		
㉕その他	2 2.1	4 3.5		1 1.0	1 0.9	1 1.0		9 1.4		2 1.6	1 0.9	1 0.9				4 0.6	13 1.0		
無回答	1 1.1	6 5.3	1 0.9	4 4.0	9 8.5	14 13.8		35 5.6	4 4.1	10 7.9	9 7.7	4 3.6	7 7.4	13 15.1		47 7.4	82 6.5		
総計	272	312	308	270	287	266	0	1,724	268	346	327	316	259	225	0	1,744	3,468		
								27.2								275.9	276.6		

性別にみると、男性は「保健医療の充実」が28.1%、「商店街の活性化」が27.3%、「企業誘致等の雇用対策」が24.6%、の順であり、女性は「保健医療の充実」が34.7%、「商店街の活性化」が30.2%、「年金対策の充実」が25.6%となっている。

年代別でみると、男性では「保健医療の充実」は70歳以上が最も多く38.6%、次いで40代(33.6%)、20代(26.6%)となっている。女性では「保健医療の充実」は40代が最も多く42.7%、次いで30代(37.3%)70歳以上(36.0%)となっている。